

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価法

満期保有有価証券…償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法によっている。

(3) リース取引の処理方法

リース契約1件当りのリース料総額が300万円以下のリース取引については、賃貸借取引の方法により会計処理を行っている。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	12,045,760	22,359,316	27,510,316	6,894,760
長期国債	50,000,000	0	0	50,000,000
社債（指定）	1,274,995,074	135,431,354	40,324,128	1,370,102,300
地方債（指定）	669,929,628	30,013,772	120,008,341	579,935,059
地方債（一般）	100,000,000	0	0	100,000,000
合計	2,106,970,462	187,804,442	187,842,785	2,106,932,119

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの 充当額）	（うち一般正味財産からの 充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	6,894,760	6,894,760	—	—
長期国債	50,000,000	50,000,000	—	—
社債（指定）	1,370,102,300	1,370,102,300	—	—
地方債（指定）	579,935,059	579,935,059	—	—
地方債（一般）	100,000,000	0	100,000,000	—
合計	2,106,932,119	2,006,932,119	100,000,000	0

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器・備品	210,000	209,999	1
合計	210,000	209,999	1

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

評価基準日：2024年3月31日

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
長期国債（第151回利付国債）	50,000,000	52,025,000	2,025,000
社債（第52回クレディセゾン社債）	10,000,000	10,018,700	18,700
社債（第3回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後社債）	100,000,000	100,120,000	120,000
社債（第7回山口フィナンシャルグループ 劣後社債）	100,000,000	99,600,000	▲ 400,000
社債（第7回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債）	10,061,051	10,009,860	▲ 51,191
社債（第24回みずほフィナンシャルグループ 劣後社債）	60,000,000	59,659,500	▲ 340,500
社債（第3回三井住友トラストホールディングス劣後社債）	40,191,073	39,840,000	▲ 351,073
社債（第9回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債）	11,000,000	10,901,000	▲ 99,000
社債（第9回みずほフィナンシャルグループ 劣後社債）	100,000,000	99,250,000	▲ 750,000
社債（第1回大樹生命劣後債）	100,000,000	98,140,000	▲ 1,860,000
社債（第29回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後社債）	66,000,000	65,136,720	▲ 863,280
社債（第4回三井住友トラストホールディングス劣後社債）	70,000,000	69,433,000	▲ 567,000
社債（第12回みずほフィナンシャルグループ 劣後社債）	50,000,000	49,355,000	▲ 645,000
社債（第15回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後社債）	100,021,605	98,185,000	▲ 1,836,605
社債（第14回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債）	20,000,000	19,644,000	▲ 356,000
社債（第2回かんぽ生命保険劣後社債）	100,946,707	96,220,000	▲ 4,726,707
社債（第1回明治安田生命劣後ローン債）	96,911,026	94,340,000	▲ 2,571,026
社債（第7回日本生命劣後ローン債）	100,000,000	94,390,000	▲ 5,610,000
社債（第8回日本生命劣後ローン債）	100,000,000	100,011,900	11,900
社債（第6回三井住友フィナンシャルグループ社債）	100,000,000	98,190,000	▲ 1,810,000
社債（第28回みずほフィナンシャルグループ劣後債①）	5,000,000	4,945,500	▲ 54,500
社債（第28回みずほフィナンシャルグループ劣後債②）	29,970,838	29,595,000	▲ 375,838
地方債（福岡市平成26年度第5回公募公債）	20,000,000	20,050,000	50,000
地方債（大分県平成26年第1回公募公債）	30,000,000	30,078,000	78,000
地方債（北九州市平成27年第2回公募公債）	100,000,000	100,460,000	460,000
地方債（静岡県第1回公募公債）	100,000,000	103,670,000	3,670,000
地方債（兵庫県第8回公募公債）	99,935,059	102,980,000	3,044,941
地方債（札幌市平成24年度第4回公募公債（20年））	100,000,000	107,790,000	7,790,000
地方債（神奈川県第21回公募公債）	100,000,000	108,610,000	8,610,000
地方債（第2回大阪府公募公債（15年）（グリーンボンド））	30,000,000	30,486,000	486,000
地方債（堺市平成24年度1回公募公債）	100,000,000	108,620,000	8,620,000
合計	2,100,037,359	2,111,754,180	11,716,821

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額	18,263,103
基本財産受取利息	18,263,103
経常外収益への振替額	0
合 計	18,263,103

11. 関連当事者との取引の内容
該当なし。

12. 重要な後発事象
該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(1) 基本財産

「財務諸表に対する注記」の3. に記載している。

(2) 特定資産

該当なし。

2. 引当金の明細

該当なし。